

令和元年度伊予市社会福祉協議会事業報告書

伊予市社会福祉協議会は、令和元年度の事業計画に基づき、重点目標を次の4点として社会福祉の推進に取り組みました。

【重点目標】

1. 住民主体の地域福祉の推進
2. 権利擁護の推進
3. 包括的な相談支援体制づくり
4. 在宅福祉サービスの充実

なお、法人運営事業をはじめ、実施した事業の主な内容は以下のとおりです。

《社協運営事業》

1. 法人運営等事業

※決算区分No.1~3

【事業内容】

理事会及び評議員会の開催並びに監査の実施等により社協の発展とその運営や事務事業の適正化を図り、市内の社会福祉法人連携の推進、福祉活動専門員による各種課題解決への取り組み、関係諸団体の活動支援、社協会員・会費についての啓発、社協だよりによる社協の取り組み報告や各種事業への参加呼びかけ、社会福祉の発展に貢献いただいた方の顕彰とボランティア活動を促進するための「伊予市社協福祉まつり あい・愛フェスタ」の開催等を行った。

【実績】

1. 法人運営会議等

①理事会

開催日 令和元年6月4日・6月19日・10月29日・12月13日（4回）
令和2年3月16日（理事会の決議があったものとみなされた日
1回）

場 所 伊予市総合保健福祉センター2階活動室

内 容 事業実績・決算、理事・監事選任候補者の推薦、定時評議員会開催、会長及び副会長の選任、上半期活動報告、評議員選任候補者の推薦、補正予算、規程一部改正、規程廃止、事業計画・予算など

②評議員会

開催日 令和元年6月18日・12月24日（2回）
令和2年3月26日（評議員会の決議があったものとみなされた日
1回）

場 所 伊予市総合保健福祉センター2階活動室
内 容 事業実績・決算、理事・監事選任、補正予算、事業計画・予算など

③監 査

開催日 令和元年5月16日
場 所 伊予市総合保健福祉センター2階活動室
内 容 平成30年度事業実績・決算

④評議員選任・解任委員会

開催日 令和元年11月8日
場 所 伊予市総合保健福祉センター2階活動室
内 容 評議員の選任

2. 広報啓発

①広報誌「いよし社協だより」の発行（年6回、奇数月）

内 容 事業計画・予算、社協会員加入のお願い、事業報告・決算、共同募金やあい・愛フェスタのお知らせ、民生児童委員の活動紹介、障害者相談支援センターからのお知らせほか

②社協イメージキャラクターあいみん。の日の活動

期 間 令和元年6月1日～令和2年1月15日
回 数 5回
内 容 くりのみフレンドリーまつり、赤い羽根街頭募金、ゆるキャラ運動会 他

3. 地域福祉活動計画審議会の開催

①令和元年度第1回審議会

日 時 令和2年2月4日(火)14時から
場 所 伊予市役所 大会議室
内 容 伊予市地域福祉活動計画の推進状況についてほか

4. 法人連携のための準備会

①令和元年第1回準備会の開催

日 時 令和元年12月3日(火)10時から
場 所 伊予市総合保健福祉センター2階活動室
内 容 社会福祉法人連携の取り組み方法について

②令和2年第1回準備会の開催

日 時 令和2年2月25日(火)10時から
場 所 伊予市総合保健福祉センター2階活動室
内 容 法人連携のための準備会アンケート結果について
今後の取り組みについて

5. 伊予市社協福祉まつり『あい・愛フェスタ』の開催

日 時 令和元年11月17日(日)10時から

場 所 伊予市総合保健福祉センター1階及び駐車場

内 容

○式典、記念講演

《表彰》

民生児童委員、高齢者見守り員、ボランティア、共同募金運動功労者等への表彰状授与及び感謝状の贈呈

対象：53人、3団体、14広報委員区

《記念講演》

【演題】『笑いは健康長寿の常備薬』

【講師】中井 宏次氏（NPO法人健康笑い塾 主宰、薬剤師）

○ボランティア連絡協議会活動発表及び体験

○その他

各種団体バザー、パトカー・白バイ・消防車両・救急車両の展示及び試乗、お菓子まき ほか

6. 福祉機器の貸し出し 68件

車いす 58件、ポータブルトイレ 4件、バスボード 2件、歩行補助器 4件

7. 地区社協の活動支援

8. ほっとネットいよしの活動推進

《地域福祉事業》

2. 福祉サービス利用援助事業

※決算区分No.4

【事業内容】

認知症や知的障がい・精神障がいなどで判断に迷い、適切な福祉サービスを受けることができない方に対し、専門員及び生活支援員による福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理サービスを行うことにより、できる限り地域で安心して自立した生活を送ることができるよう支援を行った。

1. 業務範囲

①調査、支援計画の策定、契約など

②福祉サービスの利用援助

③日常的な金銭管理

④書類等の預かり

2. 人員体制

① 専門員：2人（社会福祉協議会職員）

② 生活支援員：2人（社会福祉協議会非常勤職員）

【実績】

- 利用者数 13人（内訳：認知2人、精神5人、知的6人）
- 支援回数
 - 定期支援 延202回（月平均16.9回）
 - 相談援助 延555回（月平均46.3回）
- その他 問い合わせ等 2件/12か月

3. 法人後見事業

※決算区分No.5

【事業内容】

認知症や知的障がい・精神障がい等で日常生活上の判断能力が不十分になった場合に、不動産や預貯金などの管理、福祉サービスに関する契約、遺産分割などで不利益をこうむることがないように、社会福祉協議会が成年後見人等となり保護・支援を行った。

【実績】

- 受任件数 14件（令和元年度受任合計件数14件、死亡数を引いた現在の受任件数10件）
 - ・補助 1件 60代1人 精神障がい（在宅）
 - ・後見 9件 50代1人 知的障がい（グループホーム）
50代1人 精神障がい（長期入院）
50代1人 知的障がい（在宅）
60代1人 知的障がい認知証あり（グループホーム）
60代1人 知的障がい（在宅）
80代2人 認知症（グループホーム）
90代1人 認知症（特別養護老人ホーム）
40代1人 知的障がい（入院中）3月11日受任
 - ・死亡 4件 80代1人 認知症（特別養護老人ホーム）4月2日死亡
90代1人 認知症（特別養護老人ホーム）7月18日死亡
70代1人 認知症（病院入院中）7月30日死亡
90代1人 認知症（特別養護老人ホーム）3月4日死亡
- 訪問及び相談支援回数
 - ・補助 173回
 - ・後見 1,056回
 - 合計 1,229回 月平均102回

4. 民生児童委員協議会運営事業

※決算区分No.6

【事業内容】

民生児童委員協議会の事務局として、地域福祉活動推進の支援を行った。

【実績】

○正副会長会・役員会・監査

・正副会長会

実施日：令和2年2月27日

内容：次年度計画について

参加人数：4人

・役員会

実施回数：12回（毎月1回）

参加延べ人数：197人

・監査

実施日：平成31年4月2日

内容：平成30年度会計監査

参加人数：4人

○総会及び臨時総会

・総会

実施日：平成31年4月15日

内容：平成30年度事業報告・収支決算について

平成31年度事業計画（案）・収支予算（案）について

参加人数：99人

・臨時総会

実施日：令和元年12月2日

内容：一斉改選に伴う会長・副会長・監事の選任について他

参加人数：99人

○主な研修会

・県外視察研修

実施日：令和元年7月5日

視察先：岡山県総社市

内容：西日本豪雨に伴う岡山県内の被害状況について他

参加人数：86人

・役員研修

実施日：令和元年10月2日

内容：「ひきこもり支援について」

参加人数：18人

・全体研修会

実施日：令和2年2月27日

内容：「介護保険サービス・障害福祉サービスについて」

参加人数：94人

・部会研修

<p> 児童福祉部会 : 開催回数 2 回、延べ参加人数 50 人 障害者福祉部会 : 開催回数 2 回、延べ参加人数 59 人 高齢者福祉部会 : 開催回数 2 回、延べ参加人数 52 人 主任児童委員部会 : 開催回数 2 回、延べ参加人数 24 人 ・新任民生委員・児童委員勉強会 実施日 : 令和 2 年 1 月 29 日 内 容 : 活動記録簿記入方法の説明他 参加人数 : 57 人 ○その他 ・みんな集まれ「にこにこ食堂」 実行委員会 : 6 回 実 施 : 4 回、延べ来場者数 457 名 (4 月 20 日 : 大平地区公民館、6 月 22 日 : 上野地区公民館、 9 月 7 日 : 中山地域事務所、10 月 5 日 : 双海地域事務所 周辺) ・伊予市社協福祉まつり『あい・愛フェスタ』 にバザー出店 ・愛媛県民生児童委員研修会等への参加 </p>

5. 共同募金事業

※決算区分No.7

<p>【事業内容】</p> <p>募金運動についてわかりやすいチラシを作成しPRに努めるとともに、市内のボランティアグループや高校生と協力して街頭募金を実施した。また、市内ボランティア・福祉団体や公募申請のあった団体に活動費等の助成を行なった。</p> <p>歳末たすけあい募金については、ふれあいの集い等を通じて地域交流のために有効利用した。</p>
<p>【実績】</p> <p>《募金活動》</p> <p>1. 赤い羽根募金 期 間 : 令和元年 10 月 1 日～令和元年 12 月 31 日 種 別 : 戸別募金、事業所・法人募金、学校、職域、街頭募金など</p> <p>2. 歳末たすけあい募金 期 間 : 令和元年 12 月 1 日～令和元年 12 月 31 日 種 別 : 戸別募金、事業所・法人募金など</p> <p>《使いみち》</p> <p>1. 赤い羽根募金（地域配分金） ・福祉団体等（14 件）市内スポーツ少年団（19 件）や公募によるささえあ</p>

い活動（9件）への支援、社会福祉協議会実施事業（卒寿記念品贈呈、あい・愛フェスタ）等へ活用

2. 歳末たすけあい募金

・歳末ふれあいの集い（105グループ）やひとり暮らし高齢者の友愛訪問、児童クラブクリスマス会等へ活用

6. 生活福祉資金貸付事業

※決算区分No.8

【事業内容】

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けや必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるよう支援した。また、生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携し、より効果的・効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立促進を図った。

（注）伊予市社会福祉協議会では、利用希望者の相談受付、申請手続きを行うのみで、資金貸付は愛媛県社会福祉協議会で審査、決定の上行になっている。

【実績】

○相談件数 延 32 件

内 訳

世帯種別：低所得世帯 13 件、生活保護世帯 1 件、その他 12 件

資金種別：福祉資金（緊急小口）26 件、教育支援資金 5 件、
総合支援資金 1 件

○貸付件数 10 件

内 訳

資金種別：福祉資金（緊急小口）9 件（うち特例貸付 5 件）、
教育支援資金 1 件

7. まごころ銀行事業

※決算区分No.9

【事業内容】

預託いただいた方の意思に沿って、一人ひとりが豊かで、お互いに支えあい、また、安全・安心で快適に過ごすことができる地域を目指し、各地区社会福祉協議会活動やボランティア事業等に預託金を活用した。

【実績】

預託状況

- ・香典返し等 19 件、計 651,107 円

払出状況（運営委員会の計画に基づく助成等）

- ・指定団体等への払い出し
- ・各地区社会福祉協議会助成金（市内 6 地区）
 使いみち：地域ふれあい事業、敬老の家事業、給食サービス事業、紙おむつ支給事業 他
- ・災害見舞金（火事見舞 2 件）
- ・ボランティア関係事業

8. 生活困窮者自立支援事業

※決算区分No.10

【事業内容】

伊予市に居住する生活困窮者から個別に相談を受け、生活困窮者が抱える多様な課題の解決に向けた各種支援が計画的かつ包括的に行われるよう自立支援計画書を作成するとともに、これが実現に向け関係機関と連携し、生活困窮者の自立の促進に努めた。

【実績】

- ・相談受付件数 延 36 件
 内、プラン作成件数 2 件

9. 心配ごと相談事業

※決算区分No.11

【事業内容】

日常生活におけるさまざまな悩みごとに、専門的見地からアドバイスを行った。

【実績】

弁護士相談 73件 ※相談内容は 75件	向井法律事務所所属弁護士 （ボランティアセンターで 毎月第1・3水曜日）	結婚（1）職業・生業（2）住宅（4） 家族（18）離婚（10）財産（23） 事故（4）苦情（8） その他（5）
行政書士相談 14件	愛媛行政書士会松山支部所属 行政書士 （ボランティアセンターで 毎月第2金曜日）	相続ほか

税理士相談 21件	四国税理士会松山支部所属 税理士 (ボランティアセンターで 毎月第2・4火曜日)	税務相談ほか
--------------	---	--------

10. 高齢者見守り員設置事業

※決算区分No.12

【事業内容】			
<p>おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、見守りや相談支援を行うことにより、不測の事態を未然に防ぐよう努めた。また、研修会を開催し高齢者見守り員の資質の向上を図った。</p>			
【実績】			
見守り員数	対象者数	内 容	備 考
93人	約630人	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問 ・各地区定例会の開催、全体研修会2回、視察研修1回の開催 ・関係各機関の行事に協力 ・緊急時安心キットの配付 	定例会を開催し、情報交換及び関係事業の総合調整を行っている。

11. ふれあい・いきいきサロン事業

※決算区分No.13

【事業内容】	
<p>地域の世話人が中心となり、集会所等を利用して高齢者のふれあいや交流の場を設け、簡単なレクリエーションをしたり、いっしょに食事をしたりすることで毎日の生活に変化をつけるとともに孤独感の解消につなげた。</p>	
【実績】	
1. サロン数等	
・サロン数	71 (内訳：大平8、中村10、郡中17、上野11、中山12、双海13)
・実施回数	637回／年
・参加者数	延10,065人(平均15.8人／回)
2. 世話人研修会	
① 開催日	令和元年7月29日
開催場所	伊予市総合保健福祉センター

テーマ及び講師	「転ばない足づくり」 足の健康館 靴工房 取締役 御堂正江 氏
参加者数	47人
② 開催日	令和2年2月25日
開催場所	伊予市総合保健福祉センター
テーマ及び講師	「エンディングノートについて」 愛媛県在宅介護研修センター 森川隆 氏
参加者数	74人

12. ボランティア活動推進事業

※決算区分No.14

【事業内容】

ボランティアセンターを活用し、ボランティア意識の高揚やボランティア活動の輪を広げるための各種講座・サロンを開催するとともに、ぽかりん通信を毎月発行して情報発信を行った。

また、災害に備えて災害ボランティア研修会や家具転倒防止事業も行った。

【実績】

1. ボランティアセンターの活動

①ボランティア活動の相談・援助

相談件数 22件、援助件数 18件

②ボランティア保険への加入手続き

ボランティア活動保険 35件

ボランティア行事用保険 13件

福祉サービス総合補償 3件

大規模災害保険 1件

③ボランティア講座の開催

・傾聴ボランティア養成講座 5回開催、受講者 26人

・手品・バルーンアート入門講座 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

④イベント等の開催

・家具転倒防止事業 取付件数 11件

・伊予市社協福祉まつり『あい・愛フェスタ』（11月17日）

・災害ボランティア研修会『まなぼうさい』（2月11日）

⑤手話サロンの開催

・開催回数 毎月1回第3月曜日、計11回

（3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

・延参加者 60人

⑥ぽかりん☆サロンの開設（常設、自主事業）

- ・開催回数 毎月1回第3金曜日、計10回

（8月は台風10号の影響、3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

- ・延参加者 約885人

- ・その他 イベント参加2回（みんくる夏まつり、あい・愛フェスタ）

⑦広報啓発

- ・広報誌「ぽかりん通信」の発行（年12回）

- ・ボランティア活動情報の掲示

- ・インターネット等によるボランティアの啓発

⑧その他

- ・福祉教育の一環として車いすや高齢者疑似体験グッズの貸出5件

- ・市主催手話奉仕員養成講座において「ボランティア活動について」講義

- ・防災士養成講座・市内小学校での防災学習において「災害ボランティアについて」講義

- ・ボランティア連絡協議会の運営

- ・エコキャップやプルタブの回収

- ・各種研修会等への参加 など

2. ボランティアセンターの施設利用状況

- ・会議室等の名称

第1活動室、第2活動室、第3活動室、録音室、集いの場

- ・利用者数

延9,360人（3月4日より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用中止）

13. ぐんちゅうふれあい館等運営事業（指定管理）

※決算区分No.15~17

【事業内容】

高齢者が健康で明るい生活を営むことができるよう各種相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を供与し支援した。

《業務内容》

1. 施設の維持管理

2. 高齢者の生活相談に応じた援助または指導

3. 高齢者の健康相談に応じた援助または指導

4. 高齢者の後退機能の回復訓練

5. 高齢者の教養の向上及びレクリエーション等のための便宜の供与

6. その他高齢者福祉の向上に関する援助など

【実績】

1. ぐんちゅうふれあい館
開館日数 264日 利用者数 20,192人 (1日平均 76.5人)
施設管理人 3人 (非常勤)
2. 唐川ふれあいプラザ
開館日数 224日 利用者数 3,652人 (1日平均 16.3人)
施設管理人 2人 (非常勤)
3. 上灘老人憩の家
開館日数 236日 利用者数 4,450人 (1日平均 18.9人)
施設管理人 3人 (非常勤)

《在宅介護事業》**14. 在宅介護支援センター事業**

※決算区分No.18

【事業内容】

在宅や地域生活をおくる上で援護を必要とする高齢者及びその家族等の相談に応じ、必要な保健・福祉・医療サービスが受けられるよう関係機関と連絡調整を行うとともに、介護予防や独居高齢者等の見守り、あるいは虐待などさまざまな課題の発見及び解決に向けた支援を行った。

【実績】

- ・相談者数 実人数 11人
 - ・相談内容 介護保険 11件
- 合計 11件

15. 徘徊高齢者 SOS ネットワーク (在宅介護支援センター) 事業

※決算区分No.18

【事業内容】

認知症高齢者の所在がわからなくなった場合に、伊予市、伊予警察署その他関係機関・団体等が一体となって早期発見・保護に努め、認知症高齢者を抱える家族が安心して生活できるよう支援した。

【実績】

- ・登録者数 20人 (令和2年3月末現在)
内 訳：伊予14人・中山5人・双海1人
- ・発動件数 0件

16. デイサービスセンター じゅらく運営事業

※決算区分No.19・29

【事業内容】

総合事業対象者や要支援者が出来る限りその居宅で自立した生活を営むことができるよう、理学療法士や専門スタッフによる運動器機能向上やレクリエーション、趣味の活動等を通じた認知症予防・閉じこもり予防プログラムを実施し、要介護状態にならないよう支援した。

【実績】

- ・開所日数 … 256 日
 - ・職員体制 … 管理者 1 人・介護職員 3 人・看護職員 2 人・生活相談員 2 人・
(うち 1 人は管理者兼務)・運転手 1 人
 - ・行事内容 … 介護予防リハビリ、外出、脳トレ、陶芸教室など
 - ・利用者数
 - 総合事業対象高齢者 延 943 人
 - 要支援者 延 2,111 人
- ※運動器機能向上指導講師 … ㊦愛媛リハビリ

17. 伊予市子育て支援ヘルパー派遣事業

※決算区分No.22

【事業内容】

妊娠中及び出産後の母子並びに児童の養育について支援が必要である家庭に対し、家事や育児の支援を行うことにより、心身の安定と育児不安を解消し、養育者の負担軽減と安定した児童の養育を図れるようにした。

【実績】

相談－3 件 利用－2 件

18. 伊予市一般介護予防事業

※決算区分No.23

【事業内容】

市内在住の 65 歳以上の高齢者やその支援活動に関わる方に対し、要介護状態に陥ることなく地域で自立した生活が送れるよう、転倒予防、認知症予防などの介護予防のための知識の普及、啓発等を行った。

【実績】

1. 認知症予防教室

実施期間 平成 31 年 4 月 5 日～令和 2 年 2 月 28 日
実施場所 伊予市総合保健福祉センター、ウェルピア伊予
実施回数 13 回

参加者数 延 177 人

《介護保険事業》

19. 居宅介護支援事業

※決算区分No.20・21・24・25

【事業内容】

介護支援専門員（ケアマネージャー）が要介護・要支援状態にある高齢者等に対し、可能な限り居宅において日常生活が送れるよう、本人や家族の希望、心身の状況に応じたケアプランを作成するとともに各種相談、介護サービス利用等の総合的な支援を行った。

【実績】

事業所名	介護支援専門員数	利用者数
伊予事務所	常勤 3人	実人数 102人 (うち介護予防 1人)
双海事務所	常勤 1人	実人数 61人 (うち介護予防 11人)

20. 訪問介護事業

※決算区分No.26～28

【事業内容】

ホームヘルパーが要介護者等の家庭を訪問し、出来る限り自立した生活を送れるよう食事、入浴、排泄などの身体介護や炊事、掃除などの生活援助を行った。

【実績】

1. 伊予事務所

訪問介護員数	利用者数	派遣延時間
常勤 3人	要介護者 24人	4,364 時間
非常勤 12人	要支援者 32人	
計 15人	総合事業対象者 1人	

2. 中山事務所

訪問介護員数	利用者数	派遣延時間
常勤 3人	要介護者 31人	4,191 時間
非常勤 10人	要支援者 12人	
計 13人		

3. 双海事務所

訪問介護員数		利用者数		派遣延時間
常勤	2人	要介護者	24人	2,657時間
非常勤	5人	要支援者	20人	
計	7人			

《障害支援事業》

21. 障害者福祉サービス・地域生活支援事業

※決算区分No.30・36

【事業内容】

身体・知的・精神障がい者（児）が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した生活を営むことが出来るよう、入浴、排泄、食事の介助その他生活全般にわたる援助を行った。

【実績】

1. 居宅介護等事業

（単位：人、回、時間）

	延べ人数	派遣回数	家事	身体	通院身有	通院身無	同行援護	時間合計
身体障害	127	2,065	1,437:00	389:00	70:00			1,896:00
障害児								
知的障害	134	2,393	1,127:00	589:00	2:30	66:30		1,785:00
精神障害	276	2,709	1,843:30	288:30		89:30		2,221:30
同行援護	37	246					381:30	381:30
合計	574	7,413	4,407:30	1,266:30	72:30	156:00	381:30	6,284:00

2. 地域生活支援事業

障害種別	利用実人数	派遣延回数	派遣時間
身体障害	1	18	21:30
知的障害	5	153	239:00
精神障害	4	205	212:00

22. 障害者相談支援事業

※決算区分No.31～35

【事業内容】

1. 一般相談支援事業

- (1) 福祉サービスの利用援助
- (2) 社会資源を活用するための支援
- (3) 社会生活力を高めるための支援、社会生活訓練プログラムの実施
- (4) ピアカウンセリング

(5) 権利擁護のために必要な援助

(6) 専門機関の紹介

2. 障害者相談支援センター事業

(1) 基幹相談支援センター等機能強化事業（障害者相談支援事業を円滑に実施し、地域の相談支援機能を強化するもの）

(2) 住宅入居等支援事業（賃貸契約による一般住宅への入居を希望しているが、保証人がいない等の理由により入居が困難な障がい者に対し、入居に必要な調整等を行う）

(3) 障害者虐待防止、障がい者の養護者に対する支援業務

3. 特定相談支援事業

特定・障害児相談支援、基本相談支援に加え、相談支援専門員がアセスメントを行い、障がい者の自立した生活を支えると共に抱える課題の解決や本人に必要なサービスの種類と利用量を的確に見極め、サービス等利用計画の作成と一定期間ごとの見直し（モニタリング）

4. 地域相談支援事業

障害者施設等に入居している障がい者又は精神病院に入院している精神障害者その他の地域における生活に移行するために重点的な支援を必要とする者につき、住居の確保その他の地域における生活に移行するための活動に関する相談その他の支援（地域移行支援計画の作成・月2回以上の面談）

【実績】

1. 一般相談支援事業

○利用者数 200人（障がい者153人、障がい児47人）

○相談件数 690件（障がい者545件、障がい児145件）

○支援内容及び件数

- ・福祉サービスの利用等（140）、障がいや病状の理解（55）、健康・医療（44）、不安解消・情緒安定（39）、保育・教育（34）、家族関係・人間関係（49）、家計・経済（28件）、生活技術（71）、就労（89）、社会参加・余暇活動（5）、権利擁護（1）、その他（131）

合計 686件

2. 障害者相談支援センター事業

○関係機関定例会の開催

- ・相談支援事業者等定例会

期 間 平成31年4月～令和2年2月

回 数 11回

場 所 社協伊予事務所2階会議室

参加者 延べ76人

内 容 情報提供・情報共有、事例検討ほか

- ・障がい福祉サービス事業者等定例会兼研修会

期 間 令和元年5月～令和2年1月
回 数 3回
場 所 社協伊予事務所2階会議室
参加者 延べ72人
内 容 情報提供・情報共有、衛生管理、虐待防止ほか

・障がい児福祉サービス事業者等定例会

期 間 令和元年5月～令和2年1月
回 数 5回
場 所 社協伊予事務所2階会議室
参加者 延べ76人
内 容 情報提供・情報共有・事例検討ほか

○障がい福祉サービス等事業者研修会の開催

期 間 令和元年7月～令和元年11月
回 数 5回
場 所 伊予市総合保健福祉センター2階会議室
参加者 延べ162人
内 容 困難事例の対応について
精神障害のある方への支援について
精神障害のある方への支援についてパート2
視覚障がいの理解と支援について
発達障がい児のコミュニケーションについて

3. 特定相談支援事業

○計画相談支援

件 数 428件 (1件に対して内容が複数の場合あり)
内 容 利用支援 (95件)、継続支援 (230件)、初回加算 (14件)、
サービス担当者会議実施加算 (1件)、サービス提供時モニタリング加算
(88件)

○障がい児相談支援

件 数 224件 (1件に対して内容が複数の場合あり)
内 容 利用支援 (81件)、継続支援 (121件)、医療・保育・教育機
関連携加算 (5件)、初回加算 (15件)、サービス提供時モニタ
リング加算 (2件)

4. 地域相談支援事業

○地域移行支援

件数5件(1件に対して内容が複数の場合あり)
内容 地域移行支援サービス(5件)、初回加算(1件)
退院退所月支援(グループホーム入居支援 1件)

